



すくすくパオーンルーム

対 象：0～3歳(年少前)のお子さん  
と保護者  
開館時間：9時30分～16時30分  
休館日：毎月第3火曜日およびその  
前日の月曜日・年末年始  
※月曜日が祝日の場合は開館し、  
その翌々日の水曜日を休館  
場 所：ラピオ3階  
子育て世代包括支援センター



どんなじかん？

0歳から3歳(年少前)までのお子さんと保護者が利用できる遊び場です。えほんやあたたかみのある木のおもちゃが置いてあります。はいはいのお子さんのみで利用できるスペースもあり、小さなお子さんでも安心して過ごすごができます。

こんなことも！

保育士・保健師・助産師が常駐しています。妊娠期から子育て期にわたる健康や子育ての相談もできます。お子さんを遊ばせながら、悩みや不安などを相談してみたいかがですか？

問合せ先 子育て世代包括支援センター ☎ 0568 - 41 - 3223

※現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内在住の方のみ、事前予約での利用になっています。

ブックレビューボタン vol.60 ～私のおすすめの本を紹介～



「今だからこそ、新たな分野に」

「エッセイ」という分野は好きではなかった。

本を読むことは好きな方だと思う。

しかし、どんな好きな作家の書いたものでもエッセイ本を選ぶことはしてこなかった。

おそらく、その作家の日常や考え方というよりは物語の世界を楽しむ方が好きだったんだと思う。私が今まで読んだエッセイ本は片手で数えられる程だ。

そんな中の一冊が「僕の人生には事件が起きない」だ。著者は芸人コンビ「ハライチ」として活躍している岩井勇氣さん。

彼は、トーク番組に出演してそこで今までの人生を面白おかしく話さなくてはいけないことが正直苦手。だと冒頭に書いている。

その通り、この本の中の25個の

エピソードにおいて、面白いだろっ？!! というような誇張はない。あくまで彼の日常、感じたこと、起こした行動がそのまま書かれている。

それにもかかわらずとても面白くてどんどん読めてしまった。エッセイってもしかして面白いのかも・・・とまで思わされてしまった。

親になって、毎日追われ、いつの間にか好きだったはずの本を読む時間が取れなくなっている今、眠る前に1エピソード、5分間でも本に向き合うことが出来るんだ、と思わせてくれるエッセイは今自分が選ぶべきジャンルなのかもしれない。

今回の  
レビューア



▲ 神田 美鈴さん

2児の母。名古屋市内のライブハウスに勤務する傍ら、名古屋市のコミュニティFM、MID-FM内の番組でパーソナリティ活動中